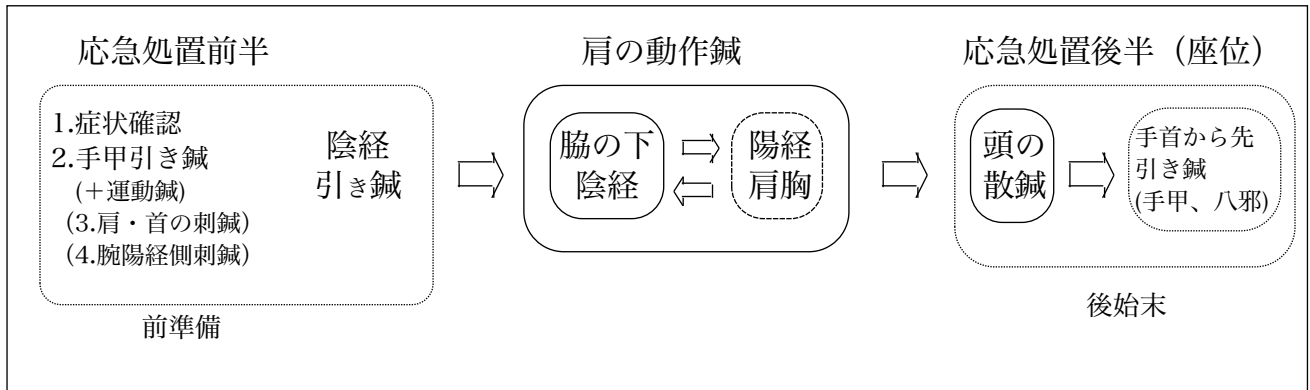


[7] 重い五十肩は、脇の下～上腕陰経にツボ

(1) 陰経も使う五十肩

・古くなり、腕が少ししか上がらなくなった五十肩の場合に、ツボは陰経側や脇の下に出る

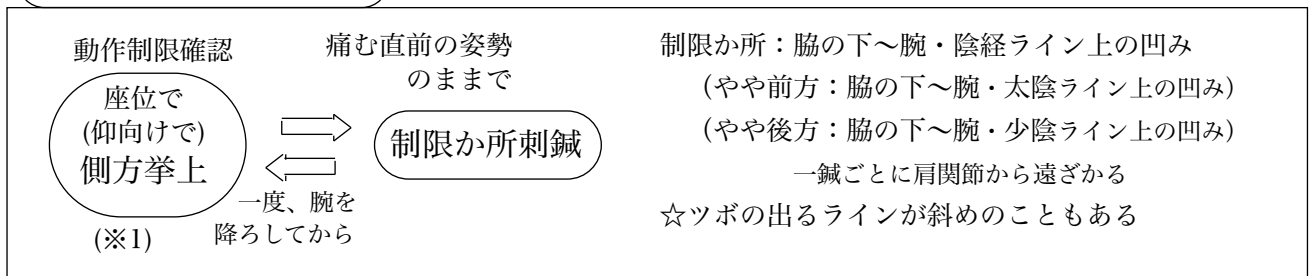


陰経の引き鍼

陰経側手首付近に出ているツボに引き鍼 (徐刺徐抜)

脇の下や陰経の動作鍼

痛い手前まで上げると、上腕の陰経側に溝が見え、その中にツボが並ぶ



(※1) ① 痛い手前まで上げると、上腕の陰経側に溝が見える

② その溝を脇の下の方に辿り、終点を上 (肩の方) に押すと圧痛

③ そのツボに刺鍼すると、少し上がるようになり、ツボは上腕に移動

④ 繰り返すと、上がれば上がるほど、ツボはだんだん肘へ手首へ移動

* 座位で刺鍼しにくいときは、仰向け寝で腕と胴の角度を同じにして刺鍼

頭の散鍼

陰経に刺鍼すると上衝が起き、治療後に頭痛や発熱が発生する可能性もあるので必要

